

A S A N T E 株式会社 アサンテ



会社説明資料

2022年5月

【東証プライム 証券コード6073】

目次

会社概要	P. 2
事業内容	P. 6
強み	P.13
業界	P.18
外部環境	P.21
白蟻について	P.24
成長戦略	P.29
PR活動	P.30
配当	P.36
株主優待・利回り	P.37

会社概要

社 名	株式会社アサンテ（証券コード6073）
本 社 所 在 地	東京都新宿区新宿 1 丁目33番15号
事 業 所	78カ所（支店：11カ所 営業所：67カ所）
代 表 者	宮内 征
沿 革 概 略	1970年5月 創業 1973年9月 設立 2014年4月 東証第一部指定 2022年4月 東証プライム移行
資 本 金	11億円（2022年 3 月期末）
売 上 高	連結：136億円（2022年 3 月期）
従 業 員 数	連結：1,046名（含む 嘱託等）（2022年 3 月期末）
グ ル ー プ 会 社	株式会社ハートフルホーム（連結子会社：出資比率100%） 株式会社ヒューマン・グリーンサービス（非連結子会社）

経営理念・経営方針

経営理念「人と技術を育て、人と家と森を守る」

- 事業を通じて環境課題の改善に貢献する
- 人々に安全・安心・快適な住生活を提供する
- 木造家屋の長寿命化・価値の維持を図る

経営方針

お客様満足度の向上

優秀な人材の育成

環境と社会に貢献

従業員満足度の向上

誠実な経営の推進

持続的な発展の実現



環境課題への取り組み

当社事業そのものが社会課題の解決に貢献しています

白蟻防除・湿気対策・地震対策により

人命を守る

(住宅の保全)



財産を守る

(住宅価値維持)



木造住宅の長寿命化

住宅建て替えにより発生する

廃棄物削減



CO2削減



国策との親和性

住生活基本計画 2021年3月国交省

住宅リフォーム・既存住宅流通等の
住宅ストック活用型市場への転換

国策と市場の
追い風

在宅時間の増加

在宅時間の増加によるハウスマンテ
ナンス意識の高まり

→事業の延長線上に持続可能な社会の実現を目指す

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



マテリアリティ

E

事業を通じた地球環境への貢献

- ・ 人命と財産を守る
- ・ 木造家屋の長寿命化促進によるCO2削減への貢献
- ・ 事業活動に伴う環境負荷の軽減

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



S

人材育成と働きがいのある職場づくり

- ・ 人材教育体制の充実
- ・ ダイバーシティの推進
- ・ 労働安全衛生の推進
- ・ 労働災害対策

5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も



G

経営体制の強化

- ・ コーポレート・ガバナンス体制の充実
- ・ コンプライアンス管理体制、教育体制の充実

16 平和と公正を
すべての人に



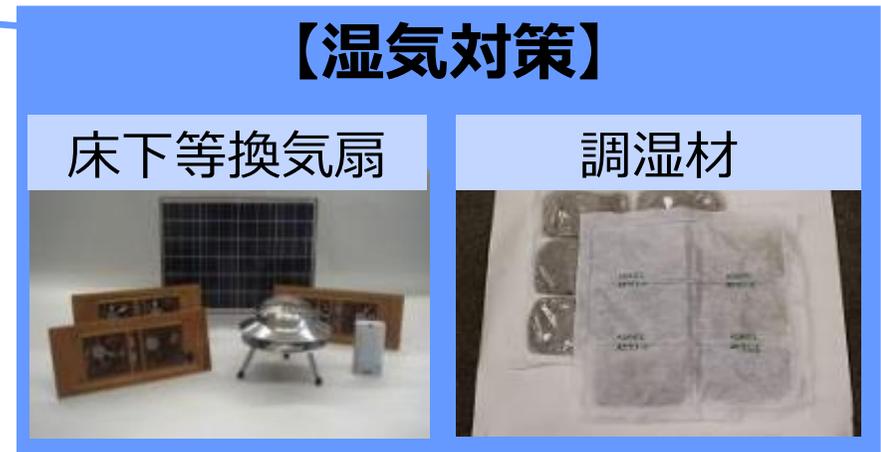
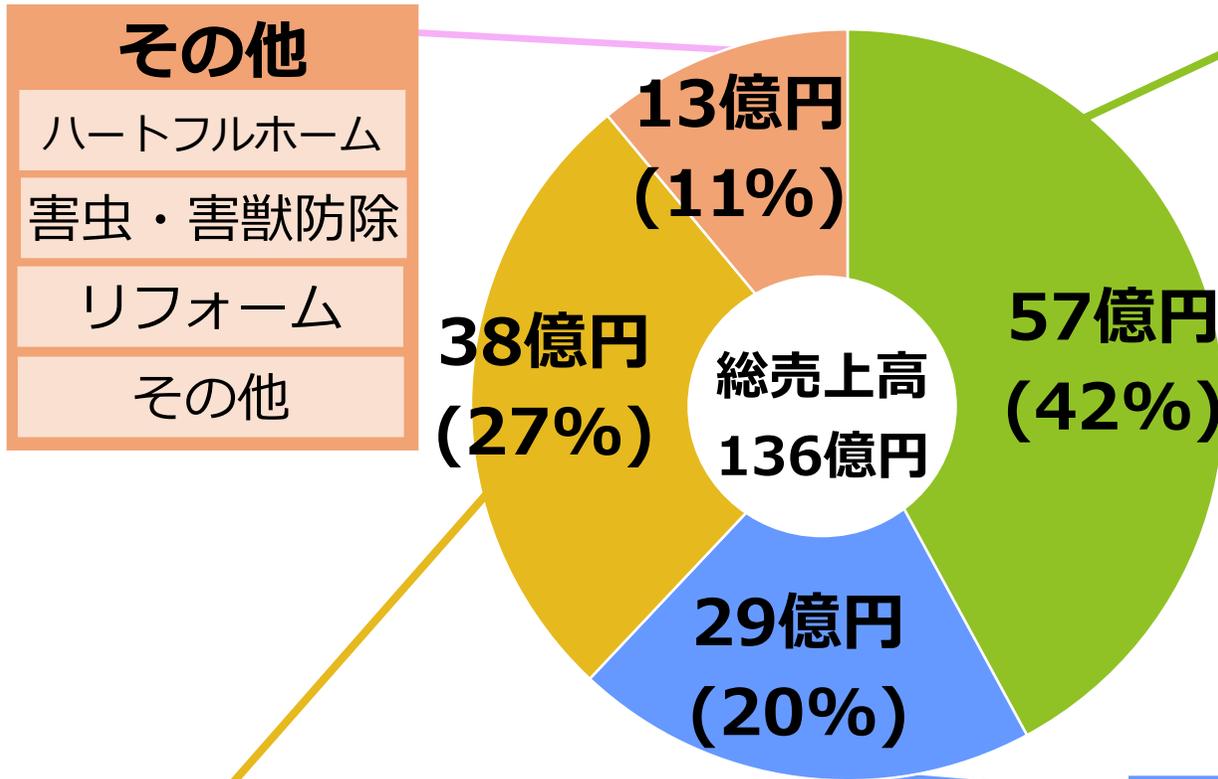
➡ 社会への貢献と企業価値の向上

事業内容

対象先	商品（サービス）	内 容
既存木造 住宅	白蟻防除	白蟻の発生予防と駆除
	湿気対策	腐朽・カビ・白蟻等の発生予防
	地震対策	基礎コンクリートの補修 木材接合部分の補強
	維持対策	リフォーム・新築等工事、耐震工事
	エコ対策	太陽光発電システムの施工
ホテル 飲食店 オフィス	害虫防除	ゴキブリ・ダニ・トコジラミ・ハチ等害虫の予防・駆除等
	害獣防除	ネズミ・ハト等の予防・駆除等
	衛生対策	病院等施設の清潔度に合わせた殺菌消毒等

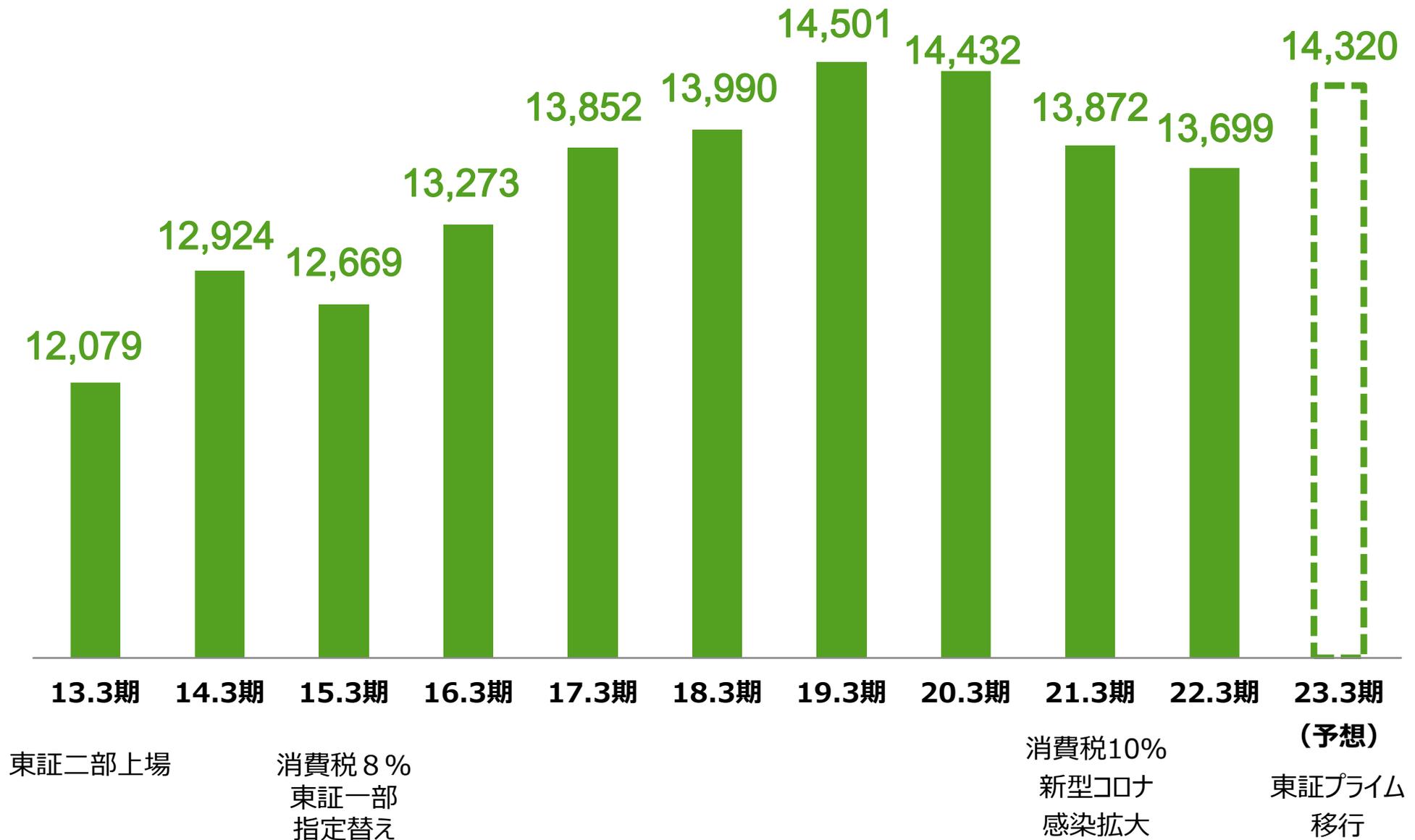
サービス別売上高構成

※2022年3月期実績



売上高推移

(単位：百万円)



営業形態

ダイレクトセリングを主軸に、業務のすべて※を自社従業員が実施

戸別訪問



当社従業員が一軒一軒訪問し、
専門家による調査を案内。

調査



床下に直接入って、白蟻、湿気、
水漏れ、カビ、腐朽、家屋の傷み等
に関する調査を実施。

報告・提案



調査報告書を作成・提出。
必要な場合は対策を提案し、
見積もりを提出。

年1回/5年

アフターメンテナンス



白蟻防除の保証期間は5年間。
その間も年1回の定期点検を
行ない、施工後の状態確認および
総合的なメンテナンスを実施。

施工



長年にわたり蓄積された
技術力・ノウハウを基に
高品質の施工を実施。

※リフォームなど一部施工については必要に応じて外注しています

契約



契約後のお客様に対して、
契約の過程や意思確認のために
電話連絡を実施するなど、徹底した
コンプライアンス体制を整備。

JAとの広域に亘る提携

- 営業エリア内の各JAの提携企業として、当社従業員が戸別訪問
- JAが施工代金を回収

提携の主なメリット

- JAの知名度・信用力を活用した営業活動
- 代金回収の確実性(不良債権の発生抑制)
- 第三者チェックによるコンプライアンス強化



調査・施工の様子

厳しい環境下でクオリティの高い仕事を遂行できる豊富な人材

<モデルハウスの床下での研修>

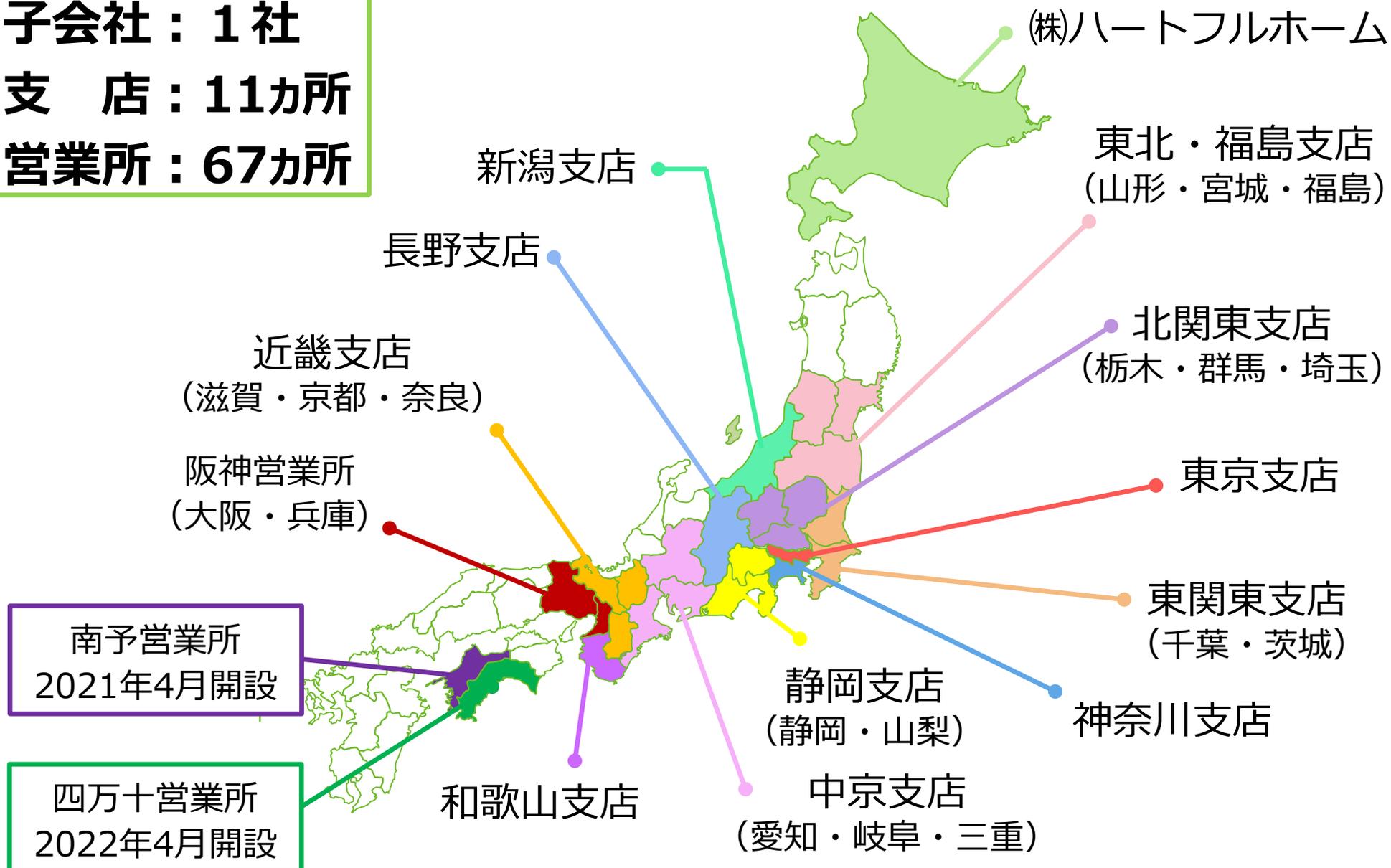


<実際の床下での調査と施工>



営業エリア

子会社：1社
支店：11カ所
営業所：67カ所



強み 1 (総合的な強み)

各業務プロセスで強みが関係

	売上・営業面				利益面
	訪問&契約	施工	アフターメンテナンス	クレーム処理	高水準の利益率
強みのポイント	高い契約率	ノウハウ蓄積	既存先売上増 更新契約増	お客様満足度向上	
充実した社員教育	●	●		●	
蓄積された技術力		●	●	●	●
営業の効率性	●		●		●
徹底した コンプライアンス体制	●	●	●	●	●
健全な財務体質	●				●

強み2 (充実した社員教育)

営業エリアの北と南に保有する総合研修センター

三ヶ日総合研修センター (静岡県)

※1990年開設、2015年3月建替え



猪苗代総合研修センター (福島県)

※2002年開設



※ 掲載写真は新型コロナウイルスが流行する前に撮影したものです

強み3 (営業の効率性)

東証プライム上場企業

- 信用力と認知度の向上

白蟻防除業界のトップ企業

- 業界トップの優位性を確立

農協との広域に亘る提携

- 当社独自のビジネスモデル
- 地域密着型の営業活動



他社との差別化・高い営業効率を実現

強み4 (徹底したコンプライアンス体制)

コンプライアンス本部が全社の取組みを横断的に統括

社内体制

- 組織的なコンプライアンス管理体制の構築。
- 独自の「アサンテコンプライアンスプログラム」を策定
- 内部通報窓口の設置

お客様への取り組み

- 契約の適正度をチェックする「サンキューコール」
- お客様からの苦情やご質問などへの対応
- 頂いたご意見等は直ちに**関連部署と共有・連携**

従業員への取り組み

- 初期及び定期的なコンプライアンス教育の実施

コンプライアンス本部による統括

+

取締役会による監督



お客様満足度の向上
信用と競争力の向上

強み5 (健全な財務体質)

高い安全性と収益性

- 財務面の安全性は盤石
- 21.3期において、自己株式取得を実施

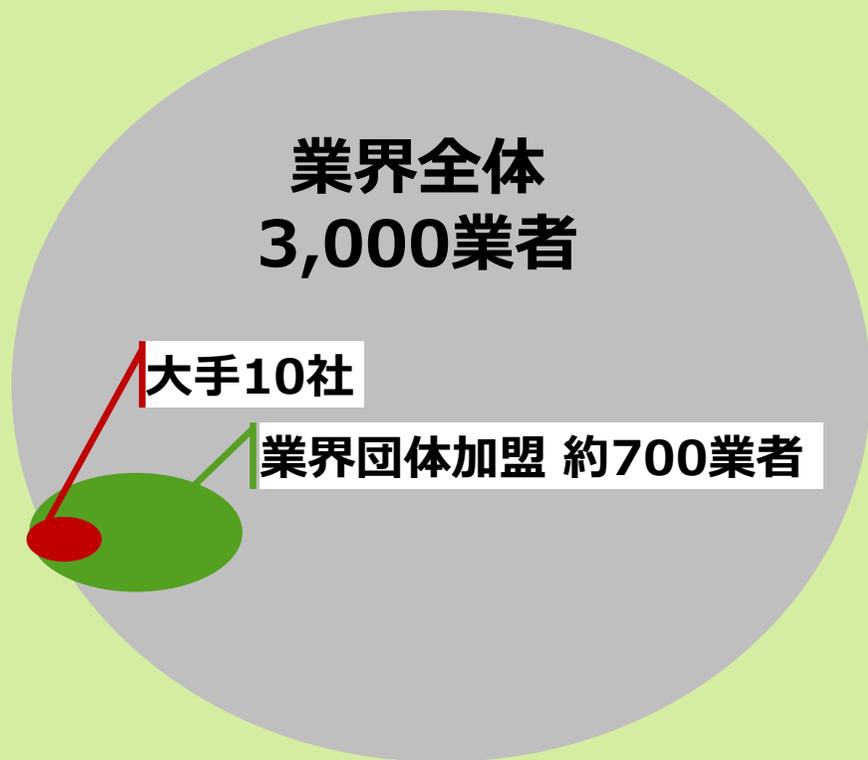
	(非連結) 20.3期	(連結) 21.3期	(連結) 22.3期	前期比増減
自己資本比率	81.0%	80.9%	82.1%	1.3pt
有利子負債依存度	4.1%	4.5%	3.4%	△1.1pt
営業利益率	15.5%	11.6%	9.7%	△1.9pt
R O A	14.6%	11.8%	9.5%	△2.3pt
R O E	12.2%	9.1%	5.0%	△4.1pt
E P S (円)	128.06	89.52	52.82	△36.71
B P S (円)	1,087.20	1,064.09	1,053.10	△10.99
配当性向	46.9%	67.0%	117.4%	50.4pt
純資産配当率	5.7%	5.6%	5.9%	0.2pt

- 21.3期のR O A、R O E、純資産配当率は、連結初年度のため、それぞれ期末総資本、期末自己資本、期末1株当たり純資産に基づいて計算

業界 1 (特徴)

白蟻防除業界の特徴

- 小規模業者の構成率が高い
- 業者数の減少

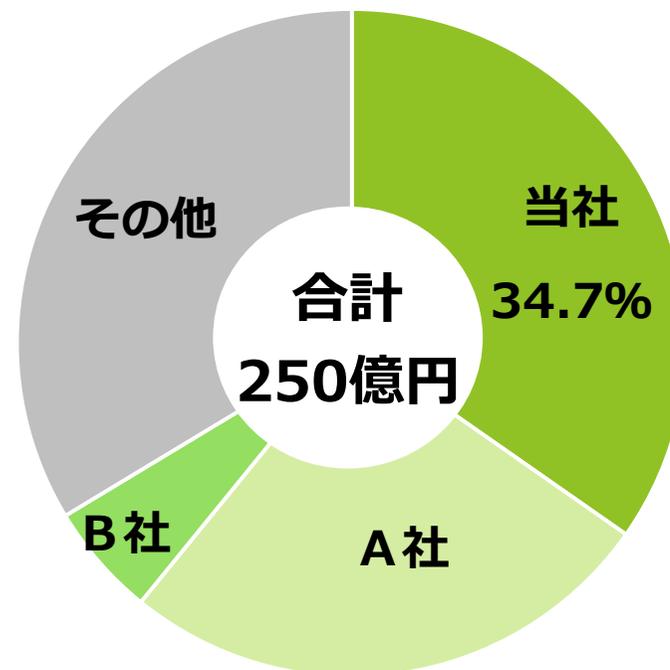


※日本しろあり対策協会は全業者数を加盟業者数の約4倍と認識

大手10社売上高合計

- 9位以下の業者は年商10億円を下回る

2020年度 上位10社売上高



※当社推定による

※床下等換気システムを含む

業界 2（白蟻新規防除の潜在需要）

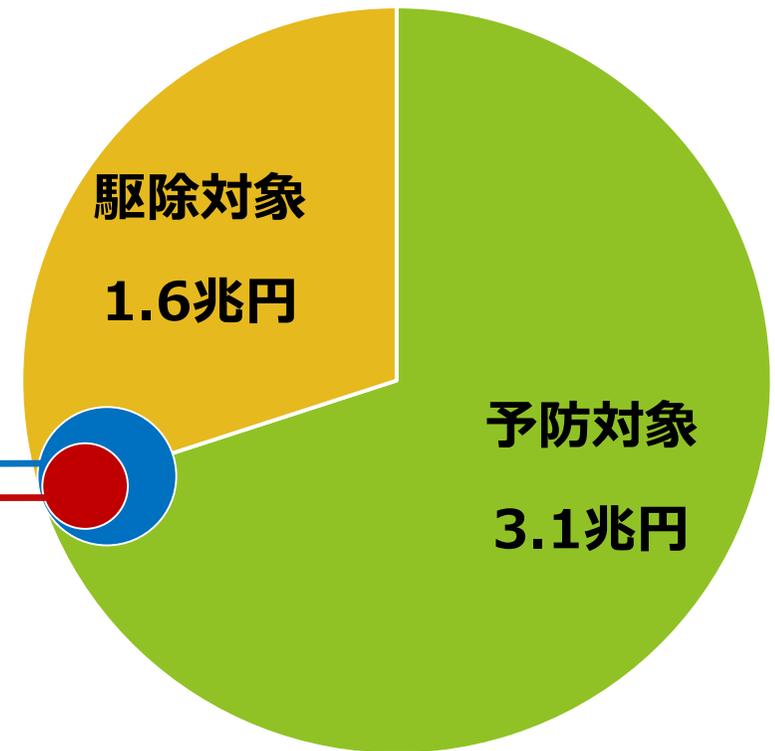
■ **潜在需要の試算方法** 木造戸建住宅数（26百万戸※1）
 × 1件当たり平均単価（18万円）
 = **約4.7兆円**

■ **白蟻被害などの確率** 3軒に1軒
 （日本しろあり対策協会調べ）

■ **薬剤の有効期間** 5年間

2020年度 推定業界売上高合計（見込）
486億円（白蟻防除のみ）※2

当社推定 大手10社売上高合計
250億円（含む換気システム）



※1 出所：総務省統計局「平成30年住宅・土地統計調査結果」（総務省統計局）

※2 出所：(株)矢野経済研究所『2021年版PCO・TCO・燻蒸サービスの市場実態と中期展望』

業界3 (米国の市場)

害虫害獣防除業界(PCO)売上高上位100社ランキング (GIE Media社「PCT Magazine」2021年5月号)

※ 対象期間は2020年1月～2020年12月

※ 今回は2020年12月31日現在の1ドル=103.24円で換算

- 上位100社の売上高合計は約9,120億円 (約88億ドル)
⇒前年比約593億円(約5億ドル)増加
- 上位4社は上場企業または上場企業関連会社
- 内、白蟻防除売上高は約1,838億円 (約17億ドル)
(当社推定)



日本に比べ、莫大な需要が顕在化している

外部環境 1 (国策の方向性)

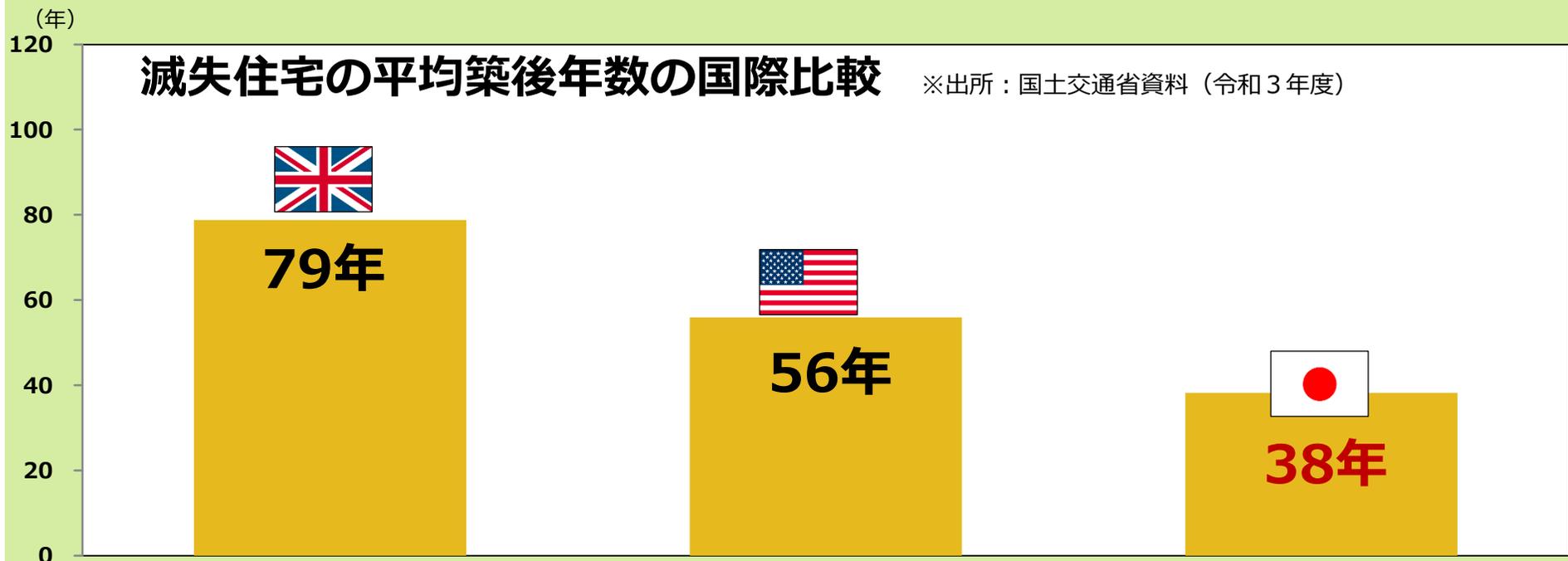
■ 住宅に対する国の取り組み方向 (住生活基本計画)

◆ 新たな住宅循環システムへの転換

- **既存住宅の流通、リフォーム市場の拡大**のための環境整備

◆ 若年・子育て世帯の住居費負担軽減 (良質既存住宅増加)

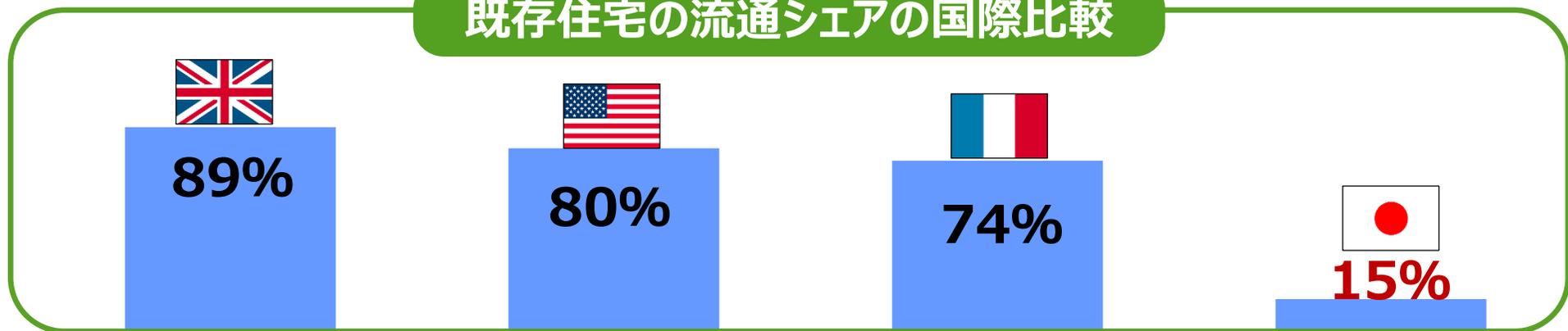
■ 既存住宅ストックの長寿命化



外部環境 2 (国策の方向性 2)

※出所：国土交通省資料（令和3年度）

既存住宅の流通シェアの国際比較



住生活基本計画 (閣議決定、2021年改定)

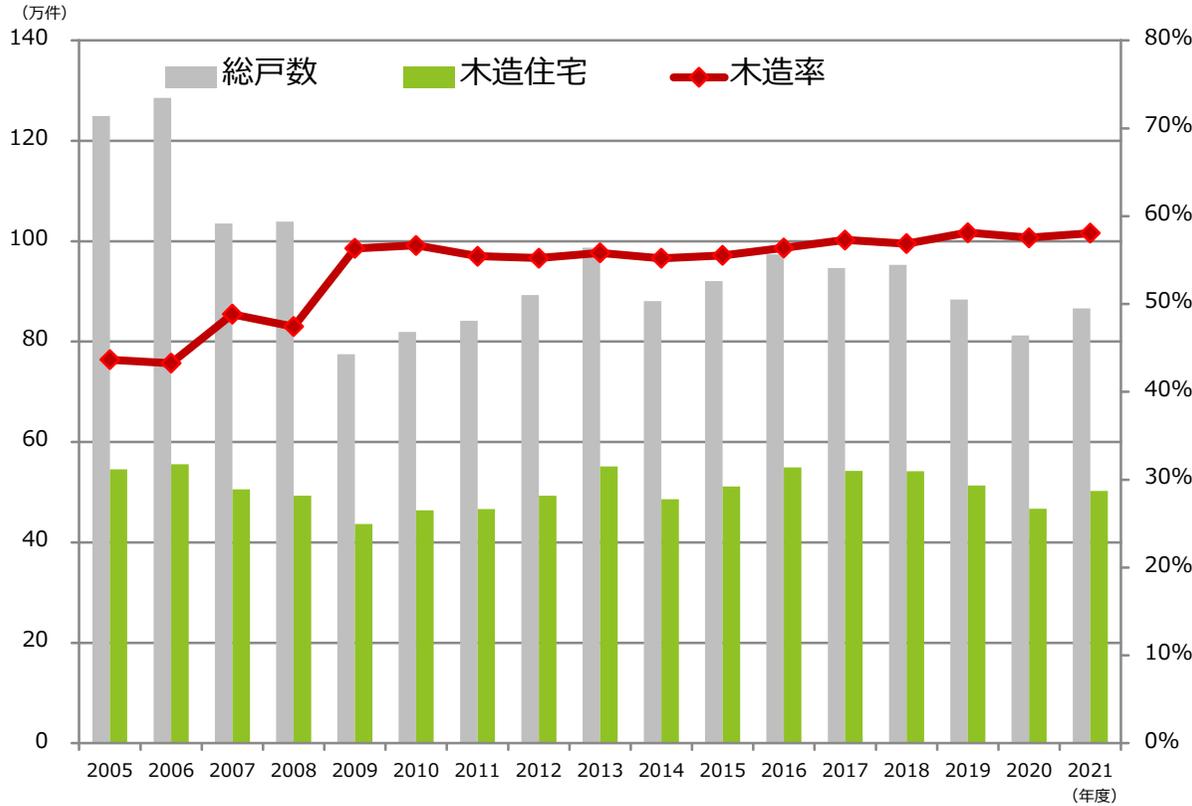
	現状	2030年 目標
既存住宅流通及びリフォーム市場の拡大	12兆円 (2018年)	14兆円
住宅性能に関する情報が明示された住宅の既存住宅流通に占める割合	15% (2019年)	50%
認定長期優良住宅のストック数	113万戸 (2019年)	約250万戸

長期的目標は20兆円

外部環境 3 (木造住宅の動向)

新築着工戸数における木造比率の推移

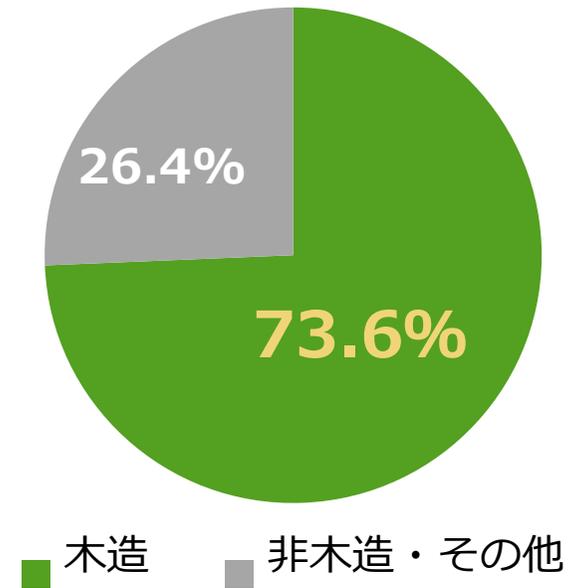
※出所：国土交通省資料



木造住宅に関する意向

※出所：「森林と生活に関する世論調査」(令和元年内閣府)

Q：新たに住宅を建てたり、買ったりする場合、どんな住宅を選びたいか



木造住宅ストック数は今後も莫大な規模を維持

白蟻について 1 (分布)

- 日本に生息する24種のうち、加害種は4種
- 北海道の一部を除く日本全国に分布

日本産主要シロアリの分布(当社作成)

- ヤマトシロアリ棲息地域
- イエシロアリ・ヤマトシロアリ混息地域
- イエシロアリ分布北限
- ダイコクシロアリ分布北限
- アメリカカンザイシロアリ発見地



参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会
『シロアリ及び腐朽防除施工の基礎知識』（2021年1月）

白蟻について2 (外来種)



脅威

- 発見が難しい
- 被害が甚大
- 侵入を防ぐことが困難

シロアリ探知犬による非破壊検査が有効

白蟻について3 (生息形態)

白蟻の巣

- ヤマトシロアリは数万~数十万匹
- イエシロアリは100万匹超もある



参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会
『シロアリ及び腐朽防除施工の基礎知識』（2021年1月）

群飛の時期

- ヤマトシロアリ 4月下旬~6月
- イエシロアリ 6月~7月上旬
- 南から始まり北上する



参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会
『シロアリ及び腐朽防除施工の基礎知識』（2021年1月）

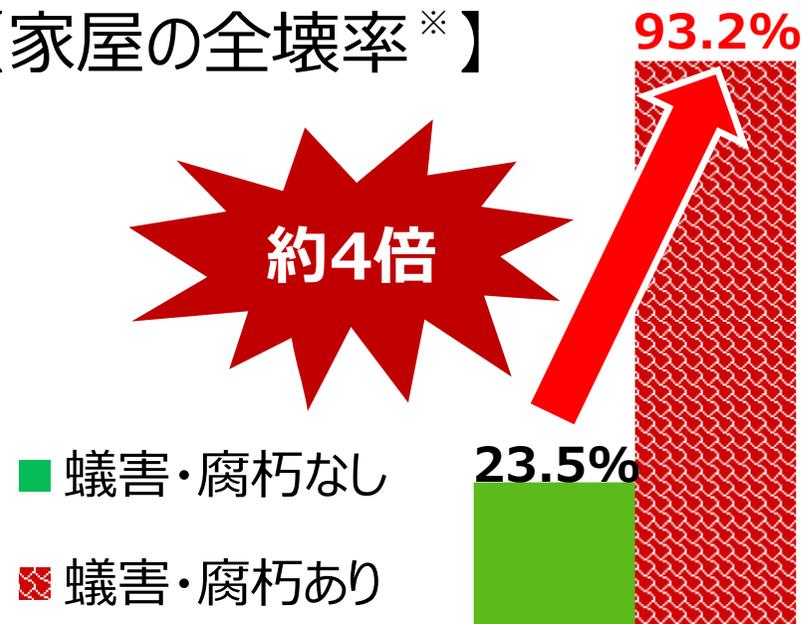
白蟻について4 (人命リスク)

地震による家屋倒壊は人命リスクともなり得る



■ 阪神淡路大震災における被害

【家屋の全壊率※】



※出所：木造住宅等震災調査委員会
「平成7年阪神・淡路大震災木造住宅等震災調査報告書」

白蟻について5 (当社事業の意義)

適切な維持・管理で環境問題にも貢献できる

維持・管理

人命を守る

木造住宅の保全
(耐久性・安全性の維持・向上)

財産を守る

メンテナンスによる
住宅価値の維持



当社事業



木造住宅

地球環境と循環型社会への貢献

- 住宅の長寿命化による住宅建て替え時に発生する廃棄物やCO2*の削減

*新築部材生産に伴うCO2

- 住宅ストック活用型社会への対応



放置



- 取り壊し (廃棄物処理、森林伐採)
- 空き家の発生 (周辺的生活環境への悪影響、害虫発生)

成長戦略（将来のイメージ）

白蟻防除関連サービスを主軸とした持続的成長

M&Aによる加速

基本戦略

【成長基盤】

- ◆ 莫大な潜在需要
- ◆ 国策の追い風
- ◆ 高い品質のサービス
- ◆ 業界トップの優位性
- ◆ 高い収益性

【挑むべき課題】

- ◆ 営業力の強化
- ◆ 生産性・収益性の向上
- ◆ 優秀な人材の増強
- ◆ 競争優位性維持・向上
- ◆ 社会課題の解決

【目指すビジョン】

持続的・安定的な
成長を実現

ハウスマンテナンス
業界を
リードする企業へ

PR活動 1 (探知犬チーム「くんくんズ®」)

日本初の取り組み／において白蟻・トコジラミを探知



サラ



アリス



ピート



ラリー

PR活動 2 (探知犬チーム「くんくんズ®」 2)

くんくんズの活動実績



ハンドラーによる訓練



ホテル・住宅の調査



離島での調査



メディア媒体への露出



イベント参加

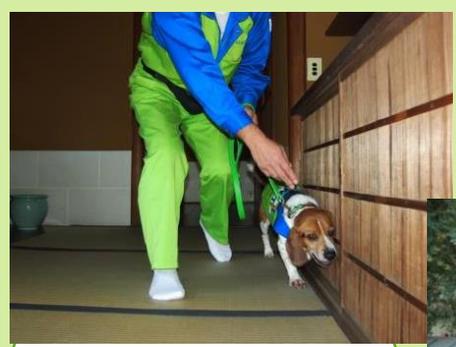
PR活動 3

神社仏閣プロジェクト

- 文化遺産を後世に引き継ぐ
- 白蟻防除の必要性を訴求



敦賀
気比神宮



尾張大國霊神社

静岡 浅間神社



シロアリ防除ロボット開発

- 経済産業省支援事業採択案件
- ロボットテクノロジー (RT) 応用



最新機 ミルボIV

公開実験 (四天王寺、2008年)



施工事例

記念艦戦艦三笠

- 甲板に木材を使用しているため、白蟻予防施工を実施。



林芙美子記念館

- 公益財団法人新宿未来創造財団の依頼により白蟻予防施工を実施。



PR活動 4

シロアリプレスセミナー

2012年からの取り組み

- マスコミを介して、当社業界の認知度向上を図る
- 業界のリーダーとしての取り組み

2019年4月18日
第6回シロアリプレスセミナー



講師：大村 和香子氏
国立研究開発法人
森林研究・整備機構
森林総合研究所 木材研究部門
木材改質研究領域 領域長



新たなシロアリ探知犬の
デモンストレーション

シロアリ注意報

2007年からの取り組み

- 当社独自の情報をもとに「予報」と「注意報・警報」を発信
- 今期は2022年4月21日公開



シロアリ
注意報

広告宣伝・販促活動

CM・チラシ・web広告



株式会社 アサンテ 東証プライム 上場 No.1 迅速対応 0120-557-419 無料相談はこちら

100%自社社員が行う高品質なサービス 「5年保証」と年に1度の「無料定期点検」で安心して アサンテが選ばれる理由 羽アリ(シロアリ)の被害・対策 相談から施工までの流れ お客様の声

シロアリ駆除ならあなたの街のアサンテにお任せ。

その羽アリ、シロアリですよ! 一部のシロアリが黒褐色の羽アリになる時期です。 全国シェア No.1 東証プライム上場

シロアリの発見・駆除をするなら今!! 業者選びで悩んだらまずはアサンテにご相談ください

雨上がりの晴れた日に羽アリを見たら、すぐ近くにシロアリが生息している可能性があります!

スポンサーシップ契約

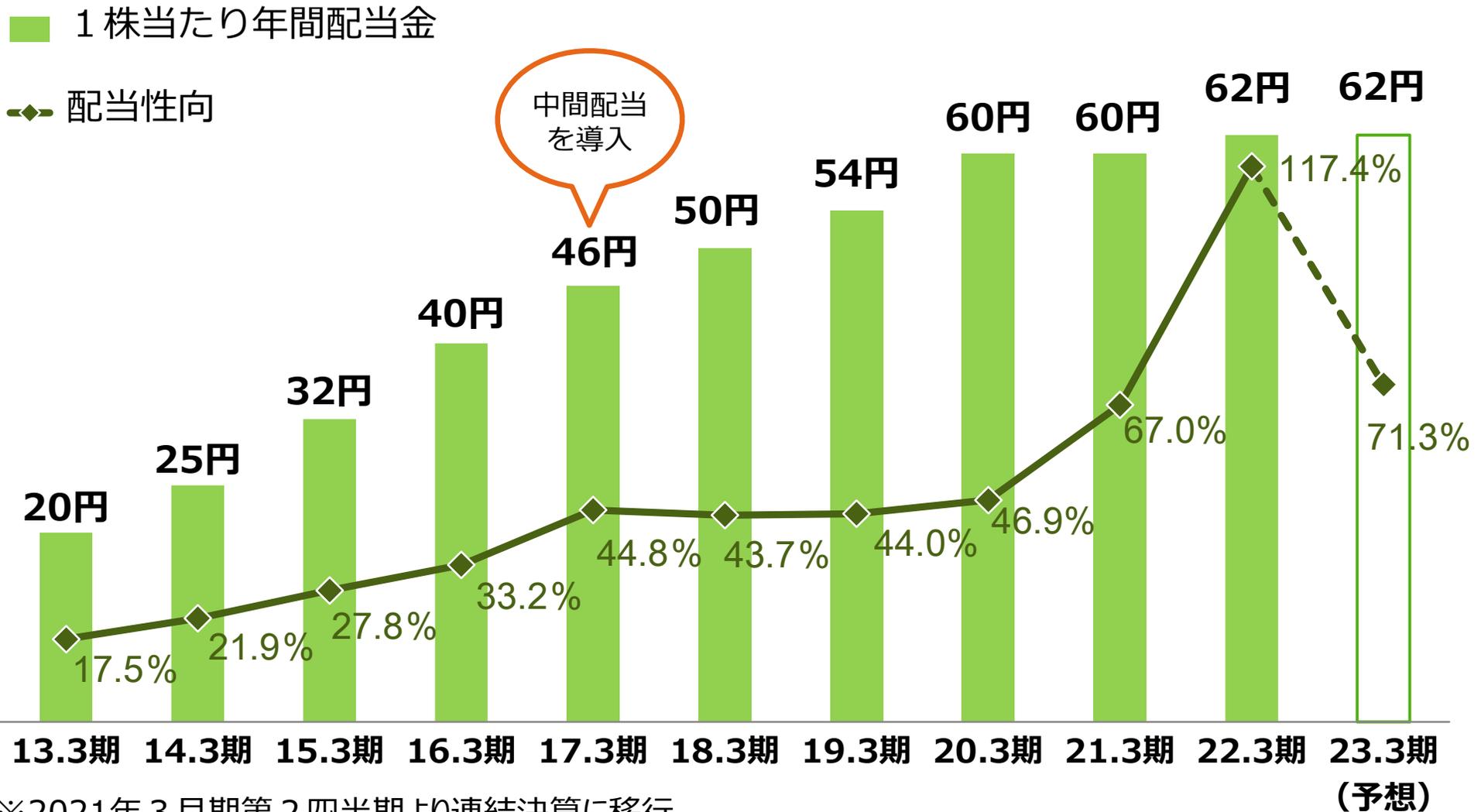
- 2022明治安田生命J1リーグ所属川崎フロンターレとスポンサーシップ契約を締結



© KAWASAKI FRONTALE CO.,LTD

配当実績・予想

上場以降、株主還元注力



株主優待・利回り

■ 株主優待

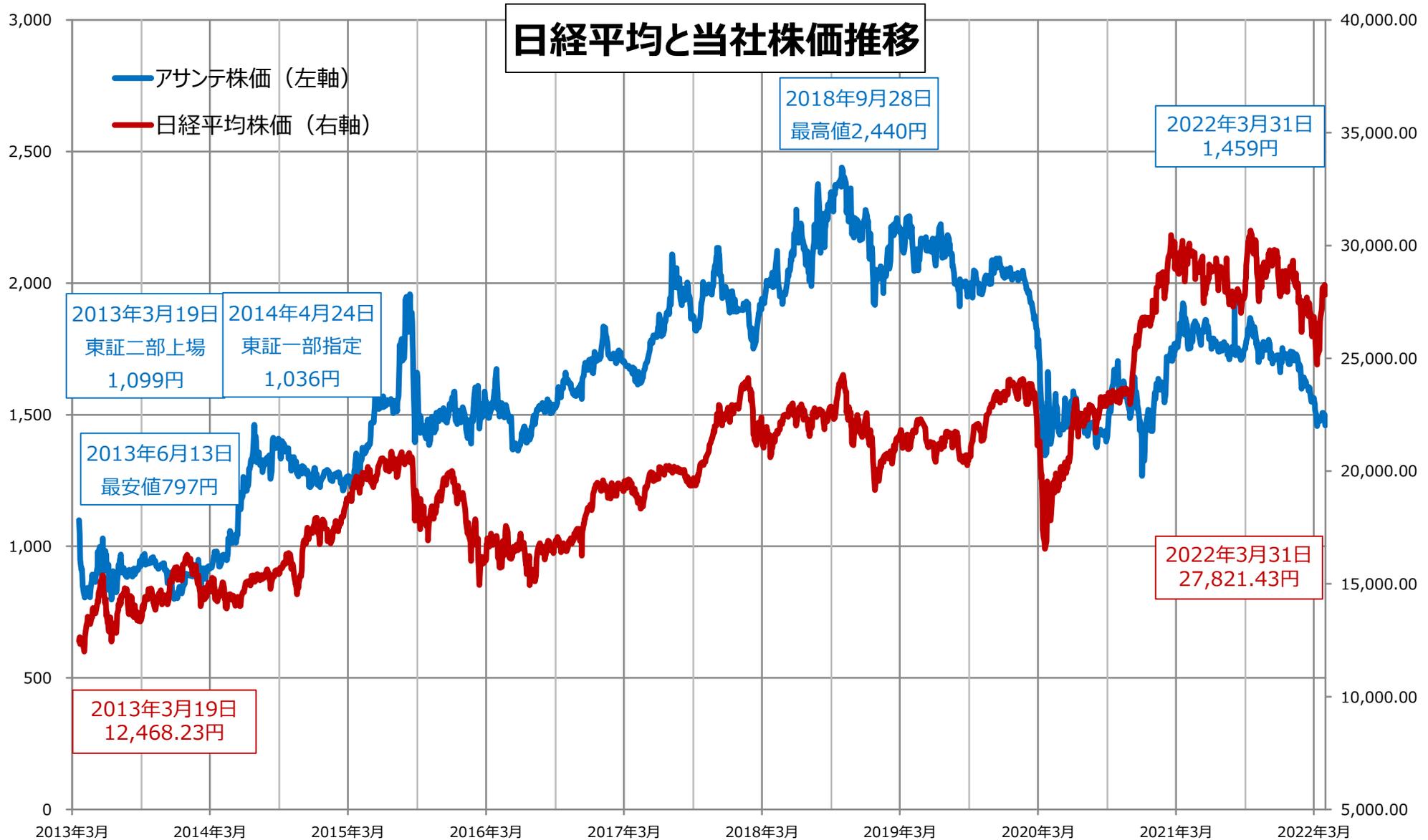
- ◆ 対象：3月末、9月末に1単元以上保有の株主様
- ◆ 優待内容：三菱UFJニコスギフトカード1,000円分
- ◆ 贈呈時期：毎年6月、12月（予定）

■ 配当利回り

株価（2022年3月31日終値）	1,459 円
単元株数	100 株
予想年間配当金（中間配当31円、期末配当31円）	62 円
予想年間配当利回り	4.2 %
株主優待（1,000円ギフトカード年2回）	2,000 円
【ご参考】「配当＋優待」年間利回り※	5.6 %

※ 1単元を1年保有の場合

株価推移



将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

(2022年5月13日改定)